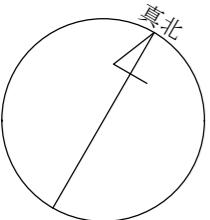
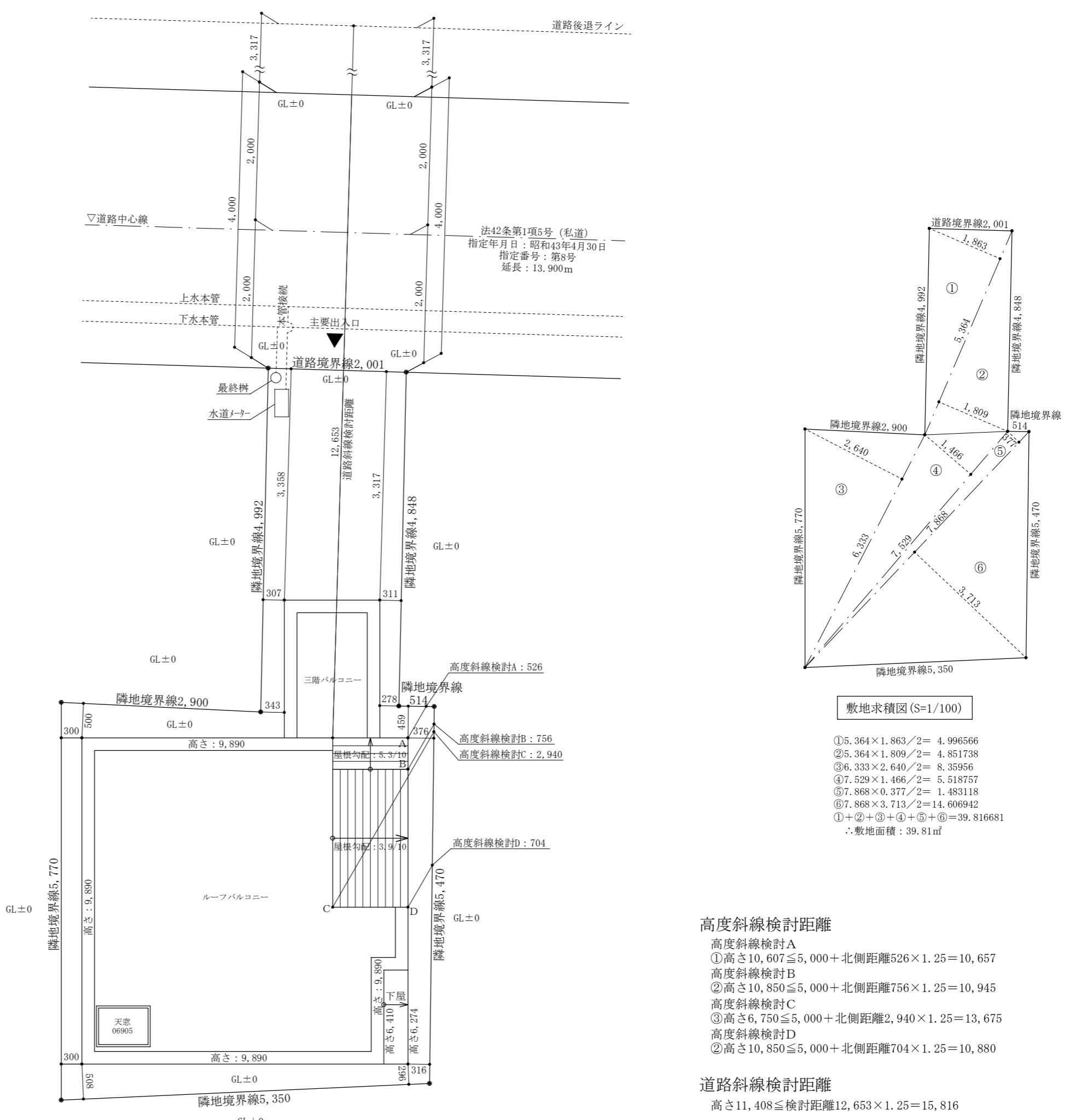


二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 小井戸 正昭	工事名	(仮称) 豊島区北大塚三丁目新築工事	図面名	案内図	縮尺	記録	25.12.23	図面番号	A-01
--------------------	--------------------------	-----	--------------------	-----	-----	----	----	----------	------	------



※真北測定器による現地測定



- ・最低敷地面積については、法53条の2第3項による
 - ・水道法第16条に適合
 - ・下水道法第10条第1項に適合
 - ・ガス事業法第162条に適合
 - ・雨水処理：敷地内の浸透樹で処理

最高高さ : 9,890
最高軒高 : 8,740

平均地盤面はG L ±0
延焼の恐れのある部分は敷地全体
外構門・塀の設置は無し

高度斜線檢討距離

高度斜線検討A
 ①高さ10,607≤5,000+北側距離526×1.25=10,657

高度斜線検討B
 ②高さ10,850≤5,000+北側距離756×1.25=10,945

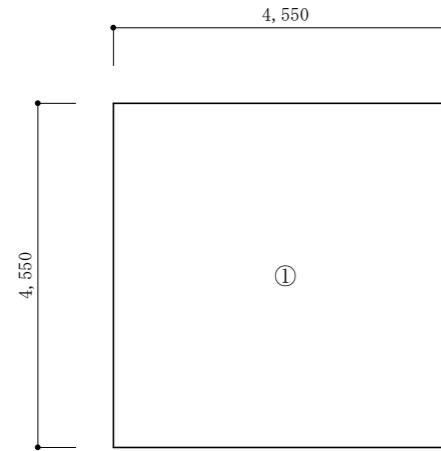
高度斜線検討C
 ③高さ6,750≤5,000+北側距離2,940×1.25=13,675

高度斜線検討D
 ②高さ10,850≤5,000+北側距離704×1.25=10,880

道路斜線檢討距離

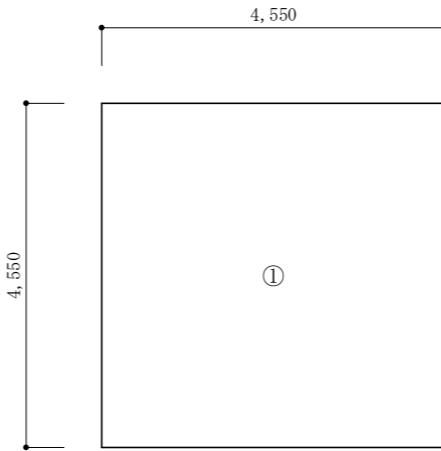
高さ11,408≤検討距離 $12,653 \times 1.25 = 15,816$

二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	小井戸 正昭	工事名 (仮称) 杉並区成田東五丁目新築工事	図面名 配置図・求積図	縮尺 1:50	記録 25.12.04	図面番号 A-02
--------------------	--	--------	---------------------------	----------------	------------	----------------	--------------



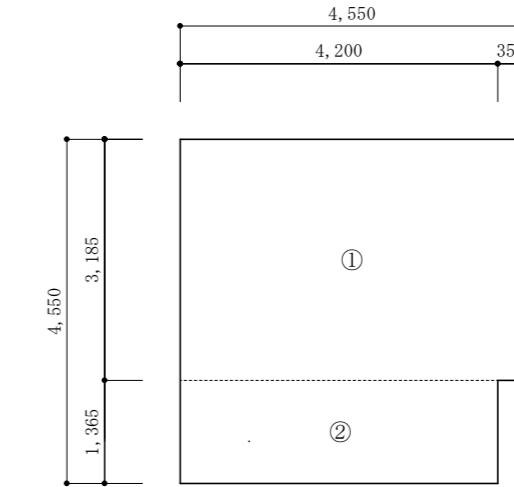
1階床面積求積表

	計算式	面積	用途
①	$4.550 \times 4.550 =$	20.7025	住宅部分
合計		20.70m ²	



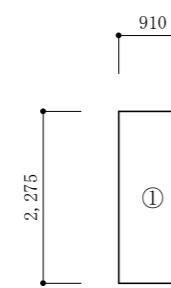
2階床面積求積表

	計算式	面積	用途
①	$4.550 \times 4.550 =$	20.7025	住宅部分
合計		20.70m ²	



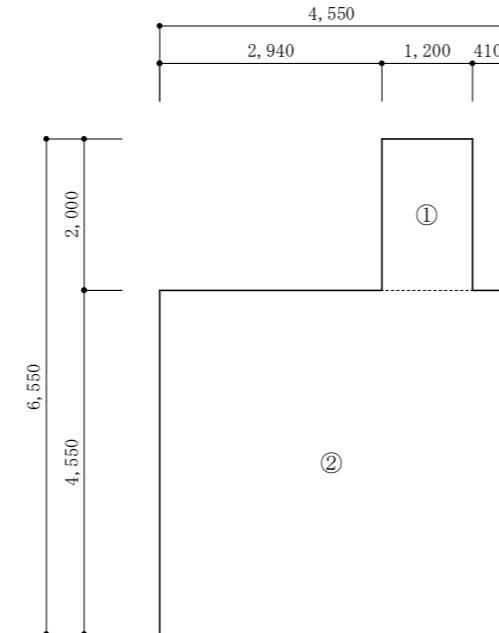
3階床面積求積表

	計算式	面積	用途
①	$3.185 \times 4.550 =$	14.49175	住宅部分
②	$1.365 \times 4.200 =$	5.733	住宅部分
合計		20.22m ²	



PH階床面積求積表

	計算式	面積	用途
①	$2.275 \times 0.910 =$	2.07025	住宅部分
合計		2.07m ²	



建築面積求積表

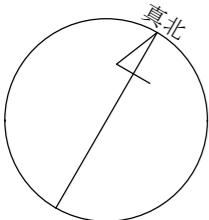
	計算式	面積	用途
①	$2.000 \times 1.200 =$	2.40	住宅部分
②	$4.550 \times 4.550 =$	20.7025	住宅部分
合計		23.10m ²	

建築面積 : 23.10m²

延床面積 : $20.70m^2 + 20.70m^2 + 20.22m^2 + 2.07m^2 = 63.69m^2$

建蔽率 : $23.10m^2 / 39.81m^2 = 58.03\% \leq 70.00\%$

容積率 : $63.69m^2 / 39.81m^2 = 159.99\% \leq 160.00\%$



※真北測定器による現地測定

建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
(AW) 1	1100	1650	EB-2718-1
(AW) 2	500	740	EB-3199
(SD) 1	2200	750	EB-1988-4

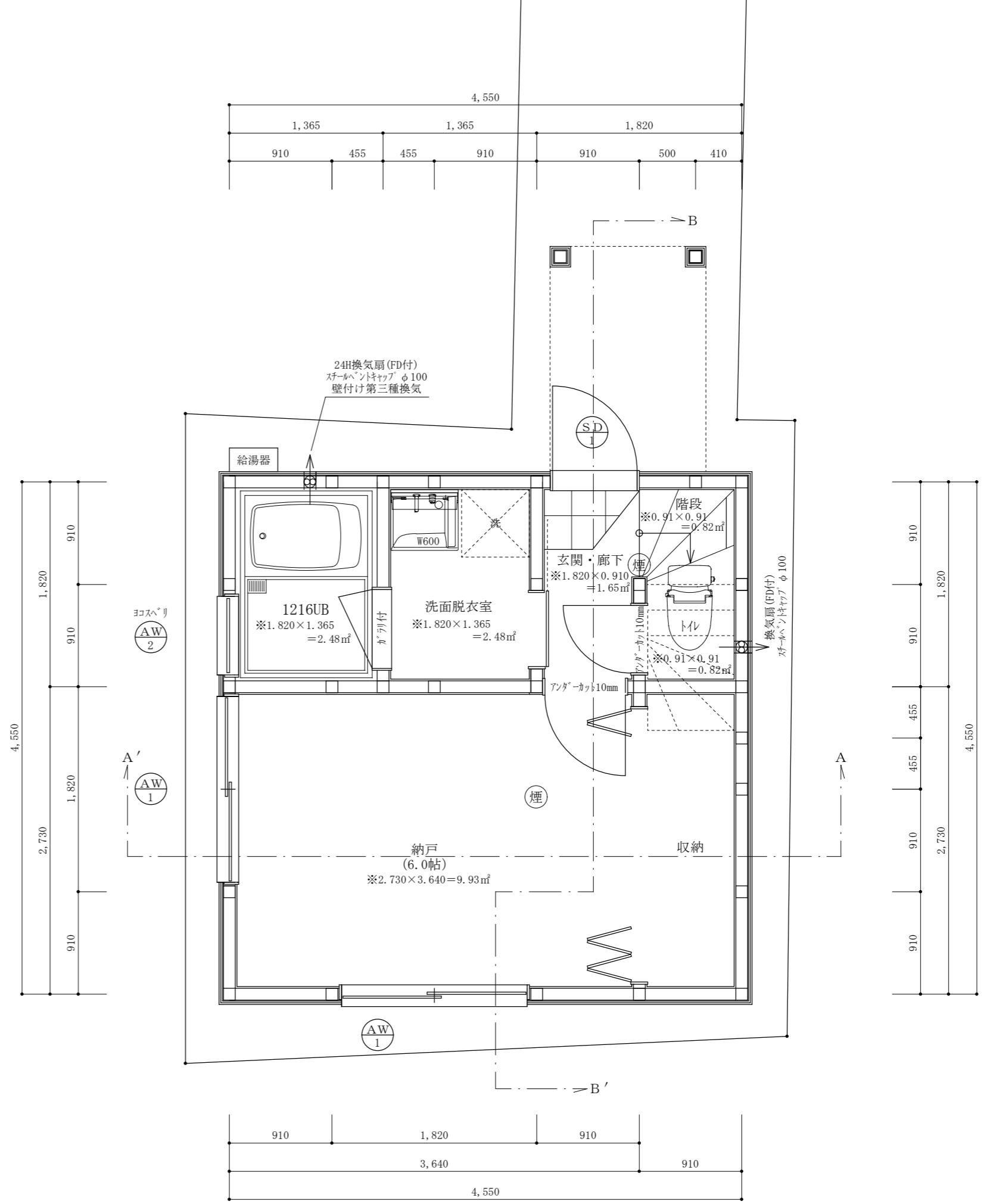
※ガラスは網入りガラス又は耐熱強化ガラスとする。(防火設備)

※玄関ドア : LIXIL製防火戸(防火設備)

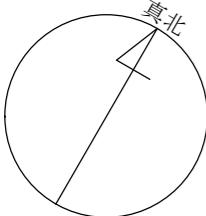
準耐火リスト

外壁 (耐火仕様)	グラスル断熱材充填厚さ100mm+窓業系サディング 15mm(認定番号QF045BE-9226) +ALC [®] φ37mm+胴縁18mm +木質系ボード novapanSTP II (構造用合板厚さ9mm)(認定番号FRM-0177) +石膏ボード 15mm(FP060BE-0031)	
天井	強化石膏ボード:厚さ15mm 仕上げ:準不燃材クロス	建設省告示 第1358号第五:一~ハ~(2)-(i) 第1358号第三:三~ロ~(2) (※上階に床がある場合)
床	合板厚さ24mmの上、フローリング厚さ12mm	建設省告示 第1358号第三:三~イ~(3)
屋根	野地板厚さ24mmの上、コロニアル 不燃材料認定NM-9567 ガルバニウム鋼板 不燃材料認定番号NM-8697 ※屋根直下の天井:強化石膏ボード厚さ12.5mm	建設省告示 第1358号第五:一~ハ~(1) 第1358号第五:一~ハ~(2)-(i)
軒裏 玄関ボーチ天井	木造下地の上、大建工業(株) ノキライト(認定番号QF045RS-0299)	
梁	強化石膏ボード:厚さ15mm 仕上げ:準不燃材クロス	建設省告示 第1358号第四:三
間仕切り壁	柱の両側に石膏ボード:厚さ15mm 仕上げ:準不燃材クロス	建設省告示 第1358号第一:一~ハ~(1)
階段	踏面、ササラ共に厚さ30mm、段板裏面強化石膏ボード:厚さ15mm 桁外側石膏ボード:厚さ15mm	建設省告示 第1358号第六:三~ロ~
バルコニー	繊維混入ケイ酸カルシウム板:厚さ5mm 飛び火認定番号DR-0137 FRP防水2層	建設省告示 第1400号:七
天窓	木造下地の上、ルーフィング+防水テープ、内部強化石膏ボード15mm 立上り、枠:鋼製 ガラス:網入り透明ガラス	
その他	全てのアルミサッシ及びガラスは防火設備とする。 認定仕様以外は平成12年建告1360号による。	

※全ての室の床・壁・天井・開口部等は下地石膏ボード、仕上げクロス共に☆☆☆☆を採用。



二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	工事名 (仮称)豊島区北大塚三丁目新築工事	図面名 一階平面図	縮尺 1:40	記録 25.12.22	図面番号 A-04
--------------------	--	--------------------------	--------------	------------	----------------	--------------



※真北測定器による現地測定

LDK採光・換気・排煙検討式

採光計算：有効幅 $0.810 \times$ 高さ $1.8 \times 3 = 4.37 \text{m}^2 \geq \text{LDK床面積} 18.63 \text{m}^2 / 7 = 2.67 \text{m}^2$
 換気計算：有効幅 $0.810 \times$ 高さ $1.8 = 1.45 \text{m}^2 \geq \text{LDK床面積} 18.63 \text{m}^2 / 20 = 0.94 \text{m}^2$
 排煙計算：有効幅 $0.810 \times$ 高さ $0.561 = 0.45 \text{m}^2 \geq \text{LDK床面積} 18.63 \text{m}^2 / 50 = 0.38 \text{m}^2$

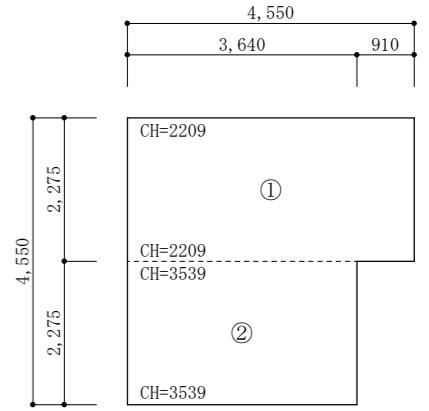
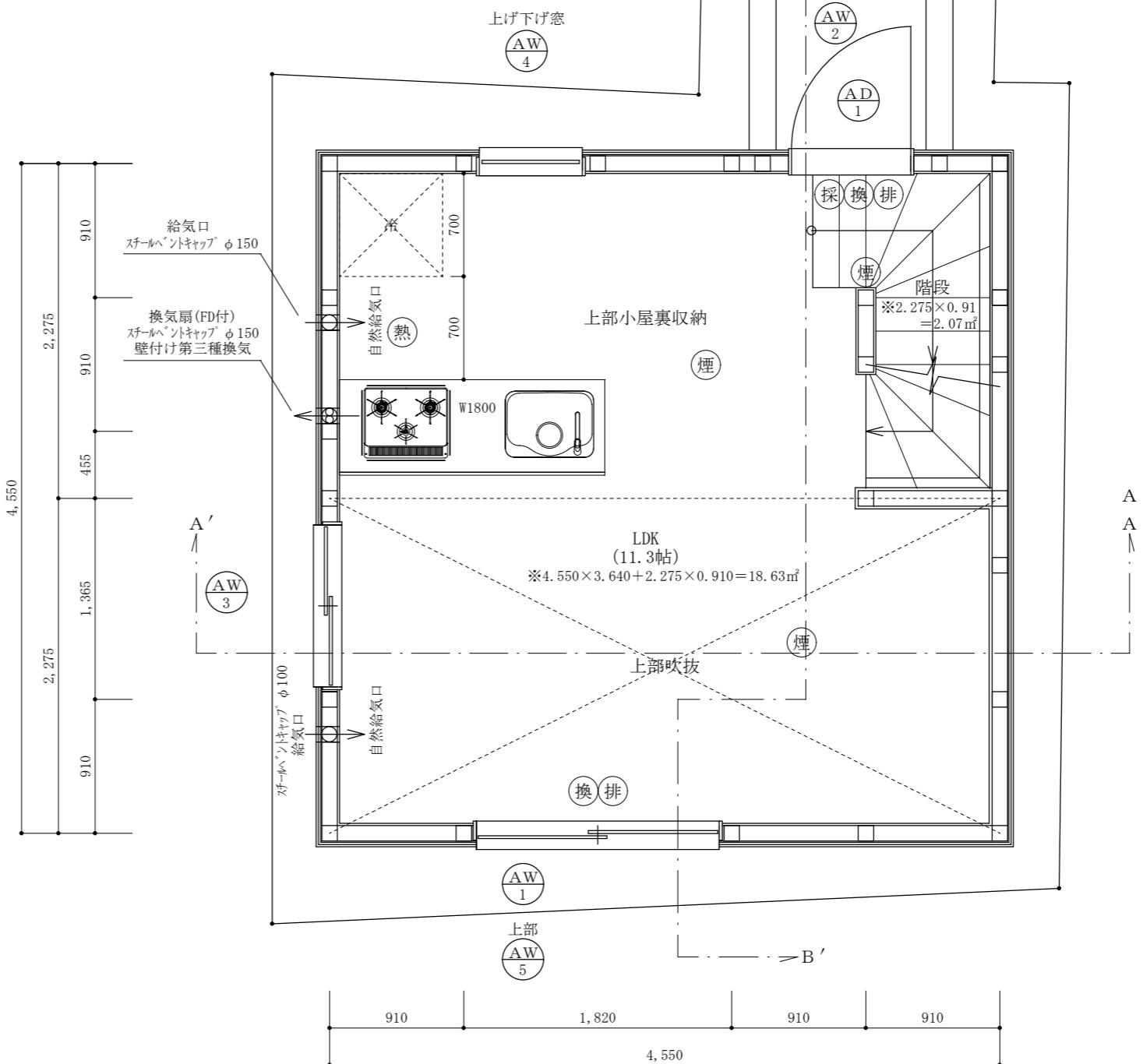
建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
(AW) 1	1100	1650	EB-2718-1
(AW) 2	500	740	EB-3199
(AW) 3	1100	1195	EB-2718-1
(AW) 4	1100	740	EB-1967-1
(AW) 5	500	1650	EB-3255-1
(AD) 1	1800	810	EB-1191-5

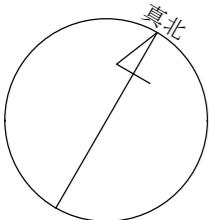
※ガラスは網入りガラス又は耐熱強化ガラスとする。(防火設備)

アイカ工業：アイセラル厚さ3mm(不燃認定番号NM-2183)
コンロ廻り不燃仕上げ：下地石膏ボード厚さ15mm(認定番号NM-8612)
ダクト材質：亜鉛鋼板製^ハイカル^タ外厚さ0.6mmにロックアーリ^タ@50巻き付け
換気量：300m³/h≥必要換気量V(m³/h)=30×0.93m³/kwh×8.95Kw=249.7m³/h
※内装制限：壁、天井共にクロス(準不燃認定番号QM-9440)、下地石膏ボード厚さ15mm(認定番号NM-8612)

- ※バルコニー【FRP防水2層】
飛び火認定番号: DR-0137
繊維混入ケイ酸カルシウム板 厚さ5mm(建設省告示1400号)
防水層の立上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、
それ以外の部分で250mm以上とする。
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける。
バルコニー笠木天端の床面からの高さ: 1100mm以上確保



$$\begin{aligned} \text{LDK平均天井高さ} \\ ①2.275 \times 4.550 \times 2.209 = & 22.86591125 \\ ②2.275 \times 3.640 \times 3.539 = & 29.306459 \\ ①+②= & 52.17237025 \\ 52.17237025 / 18.63\text{m}^2 = & 2.800449288 \\ \therefore \text{平均天井高さ} & 2.800\text{m} \end{aligned}$$



※真北測定器による現地測定

洋室①採光検討式

採光計算：有効幅 $1.65 \times$ 高さ $1.1 \times 3 = 5.44 \text{m}^2$ ≥ 洋室①床面積 $8.28 \text{m}^2 / 7 = 5.01 \text{m}^2$
換気計算：有効幅 $0.5975 \times$ 高さ $1.1 = 0.65 \text{m}^2$ ≥ 洋室①床面積 $8.28 \text{m}^2 / 20 = 0.42 \text{m}^2$
排煙計算：有効幅 $0.5975 \times$ 高さ $0.691 = 0.41 \text{m}^2$ ≥ 洋室①床面積 $8.28 \text{m}^2 / 50 = 0.17 \text{m}^2$

洋室②採光検討式

採光計算：有効幅 $0.692 \times$ 高さ $502 \times 3 = 1.04 \text{m}^2$ ≥ 洋室②床面積 $6.21 \text{m}^2 / 7 = 0.89 \text{m}^2$
換気計算：有効幅 $0.825 \times$ 高さ $1.1 \times 2 = 1.81 \text{m}^2$ ≥ 洋室②床面積 $6.21 \text{m}^2 / 20 = 0.32 \text{m}^2$
排煙計算：有効幅 $0.825 \times$ 高さ $0.691 = 0.57 \text{m}^2$ ≥ 洋室②床面積 $6.21 \text{m}^2 / 50 = 0.13 \text{m}^2$

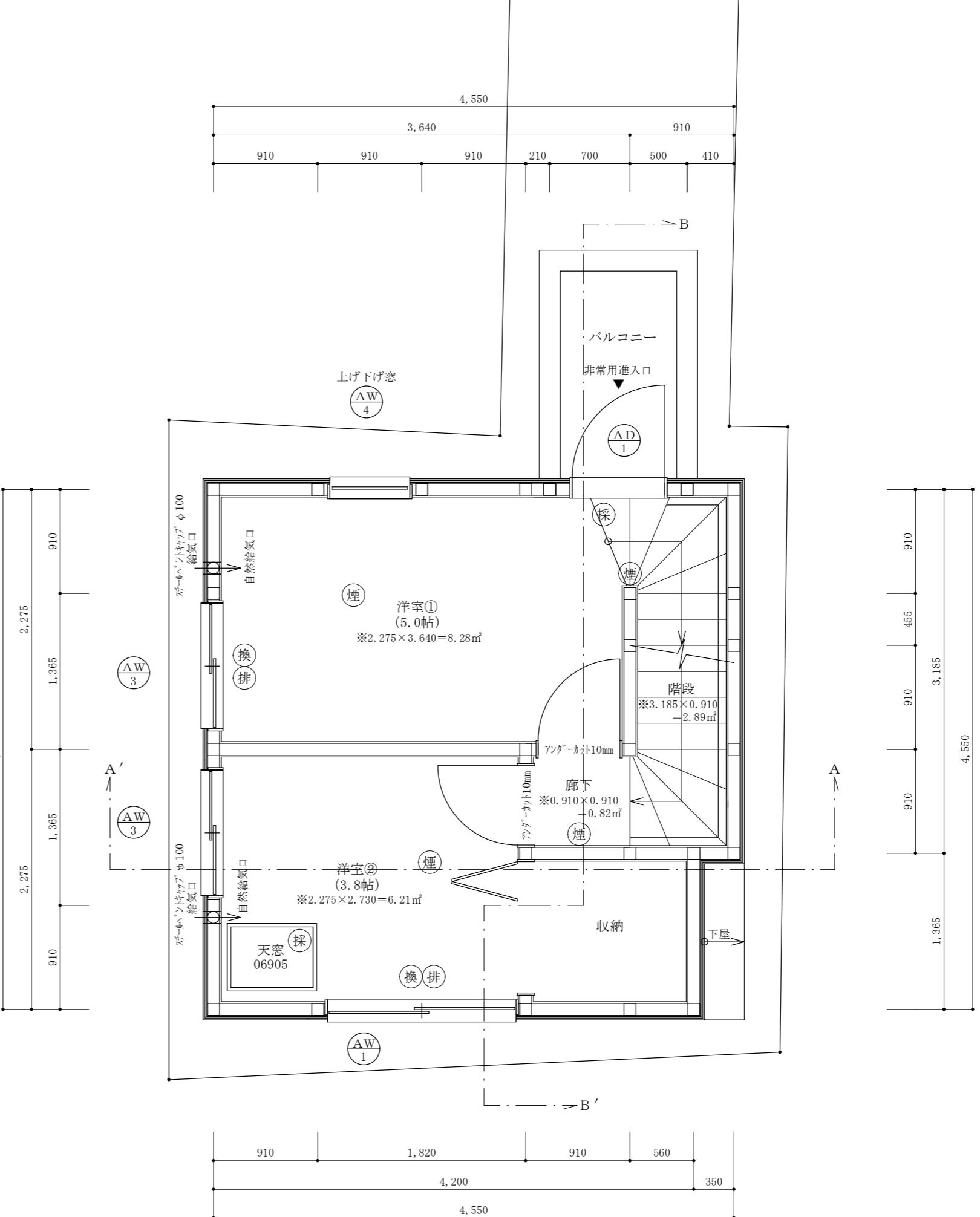
建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
(AW) 1	1100	1650	EB-2718-1
(AW) 3	1100	1195	EB-2718-1
(AW) 4	1100	740	EB-1967-1
(AD) 1	1800	810	EB-1191-5

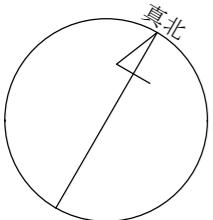
※ガラスは網入りガラス又は耐熱強化ガラスとする。(防火設備)

VELUX社製
【スチール補強天窓】30分耐火の屋根
例示仕様：鉄製で補強されたガラスブロック若しくは網入り
ガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」
[FCMフィックスタイル]
●使用サイズ
・W692×H502

※バルコニー【FRP防水2層】
飛び火認定番号：DR-0137
繊維混入ケイ酸カルシウム板 厚さ5mm(建設省告示1400号)
防水層の立上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、
それ以外の部分で250mm以上とする。
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける。
バルコニー笠木天端の床面からの高さ：1100mm以上確保



二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	工事名 (仮称)豊島区北大塚三丁目新築工事	図面名 三階平面図	縮尺 1:40	記録 25.12.22	図面番号 A-06
--------------------	--	--------------------------	--------------	------------	----------------	--------------



※真北測定器による現地測定

建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
	1800	810	EB-1191-5

※ガラスは網入りガラス又は耐熱強化ガラスとする。(防火設備)

VELUX社製
【ステール補強天窓】30分耐火の屋根
例示仕様：鉄製で補強されたガラスブロック若しくは網入り
ガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」
〔PCMフィックスタイプ〕
●使用サイズ
・W692×H502

※ルーフバルコニー【FRP防水2層】

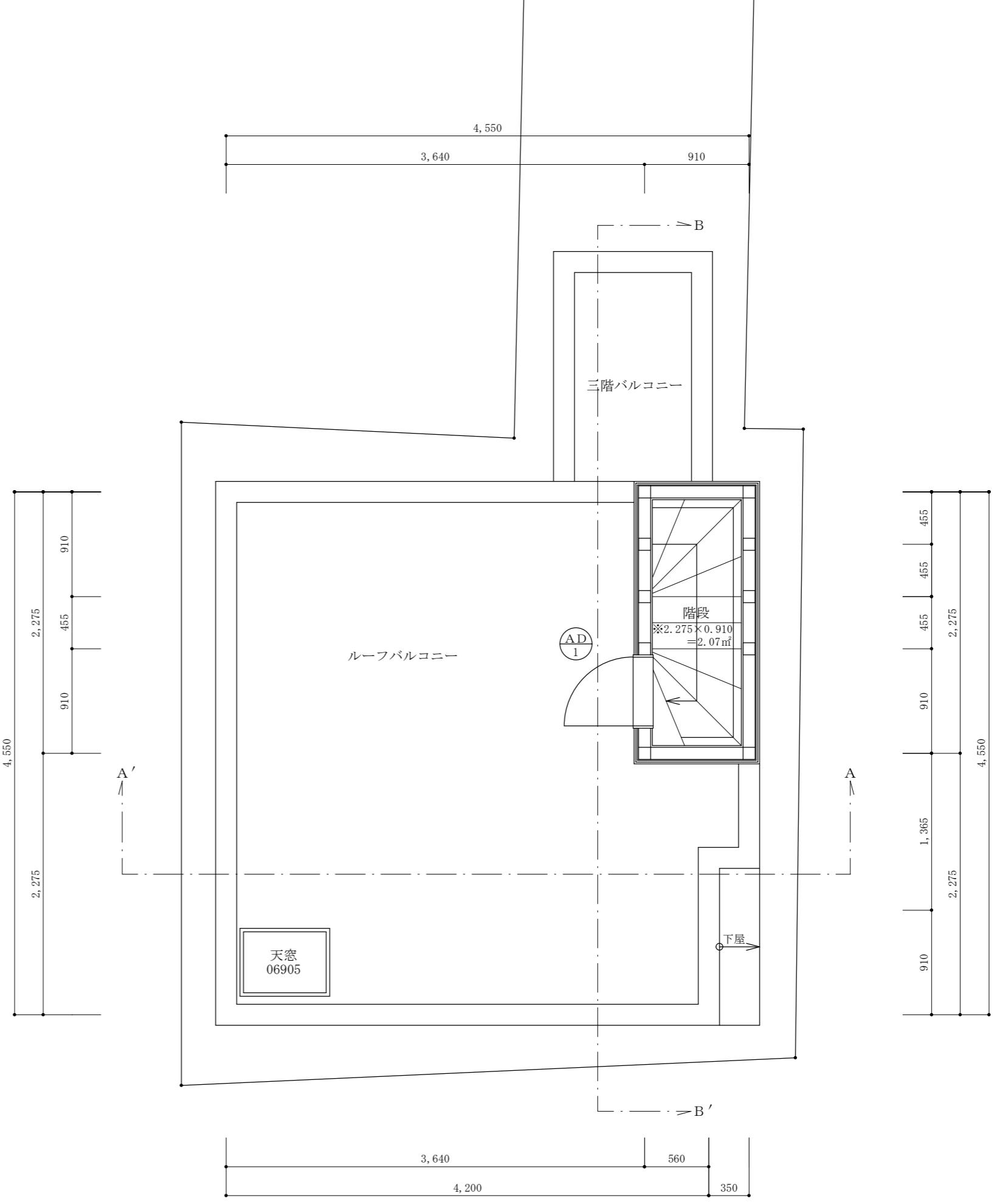
飛び火認定番号：DR-0137

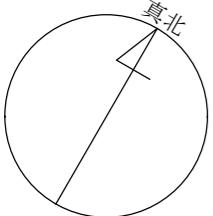
纖維混入ケイ酸カルシウム板

防水層の立上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、それ以外の部分で250mm以上とする。

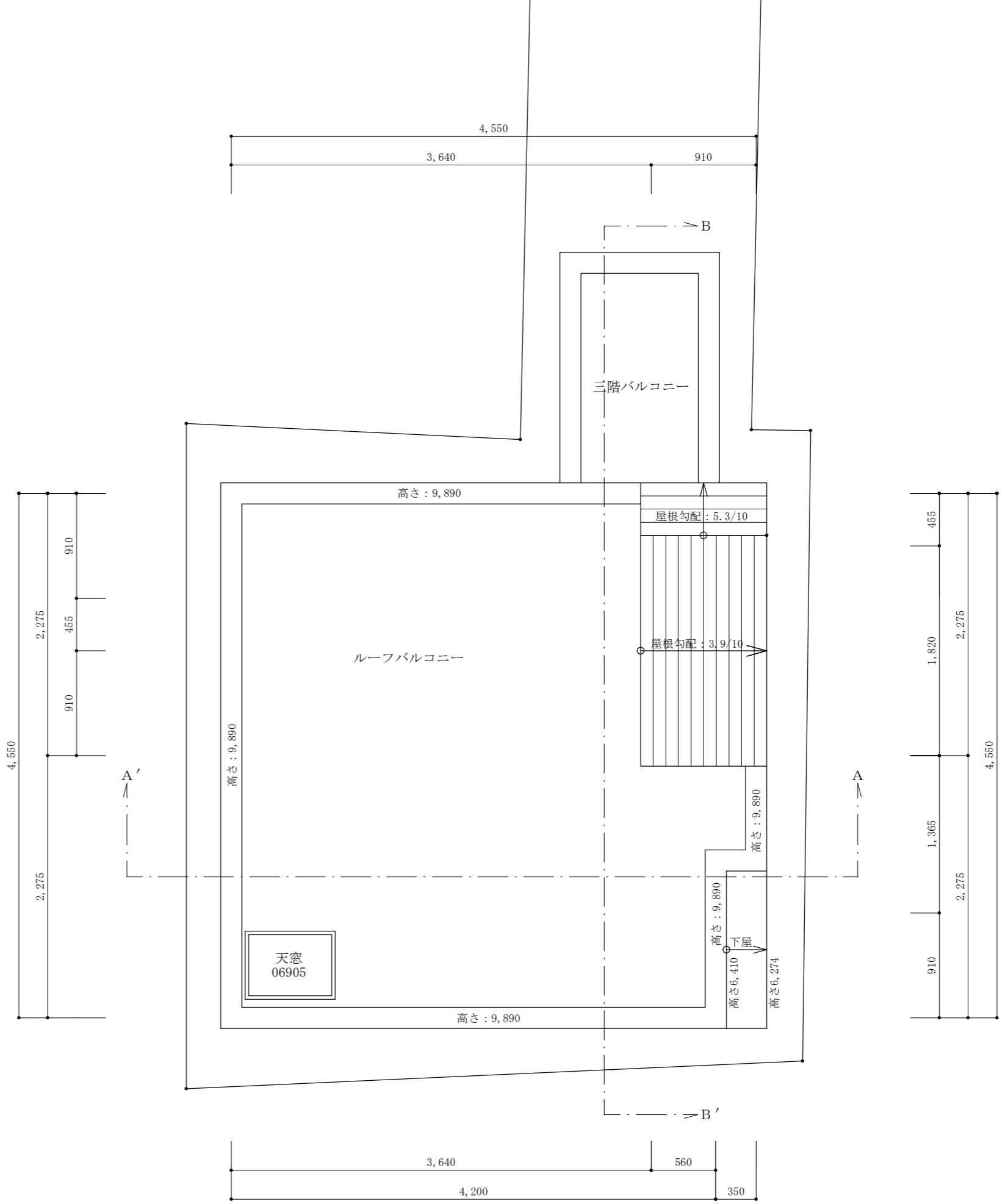
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける。
バルコニー笠木天端の床面からの高さ：1100mm以上確保

Digitized by srujanika@gmail.com





※真北測定器による現地測定



VELUX社製
【スチール補強天窓】30分耐火の屋根
例示仕様：鉄製で補強されたガラスブロック若しくは網入り
ガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」
〔PCMフィックスタイプ〕
●使用サイズ
・W692×H502

- ※ルーフバルコニー【FRP防水2層】
飛び火認定番号: DR-0137
繊維混入ケイ酸カルシウム板 厚さ5mm(建設省告示1400号)
防水層の立上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、
それ以外の部分で250mm以上とする。
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける。
バルコニー笠木天端の床面からの高さ: 1100mm以上確保

二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	小井戸 正昭	工事名 (仮称)豊島区北大塚三丁目新築工事	図面名 屋根平面図	縮尺 1:40	記録 25.12.22	図面番号 A-08
--------------------	--	--------	--------------------------	--------------	------------	----------------	--------------

【屋根】
野地板厚さ24mmの上、コロニアル 不燃材料認定NM-9567

※ルーフバルコニー【FRP防水2層】
飛び火認定番号: DR-0137
繊維混入ケイ酸カルシウム板 厚さ5mm(建設省告示1400号)
防水層の上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、
それ以外の部分で250mm以上とする。
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける。
バルコニー笠木天端の床面からの高さ: 1200mm ≥ 1100mm

【外壁】認定番号QF045BE-9226
窓業系サイディング厚さ15mm+novopanSTP II 厚さ9mm
+グラスウール厚さ100mm+石膏ボード15mm

【外壁通気工法】
透湿防止シートの上に胴縁厚さ15mm

《屋根・天井》通気層を設置

仕上：ビニールクロス貼（準不燃）

下地：強化石膏ボード 12.5mm

●屋根断熱材：高性能グラスウール16K 105mm
熱抵抗値 $\geq 4.0\text{ (m}^2\cdot\text{K/W)}$

●天井断熱材：高性能グラスウール16K 105mm
熱抵抗値 $\geq 4.0\text{ (m}^2\cdot\text{K/W)}$

上記、断熱材

防湿材（包装用ポリエチレンフィルム）t0.05

耳付き防湿剤を室内側に向けて施工

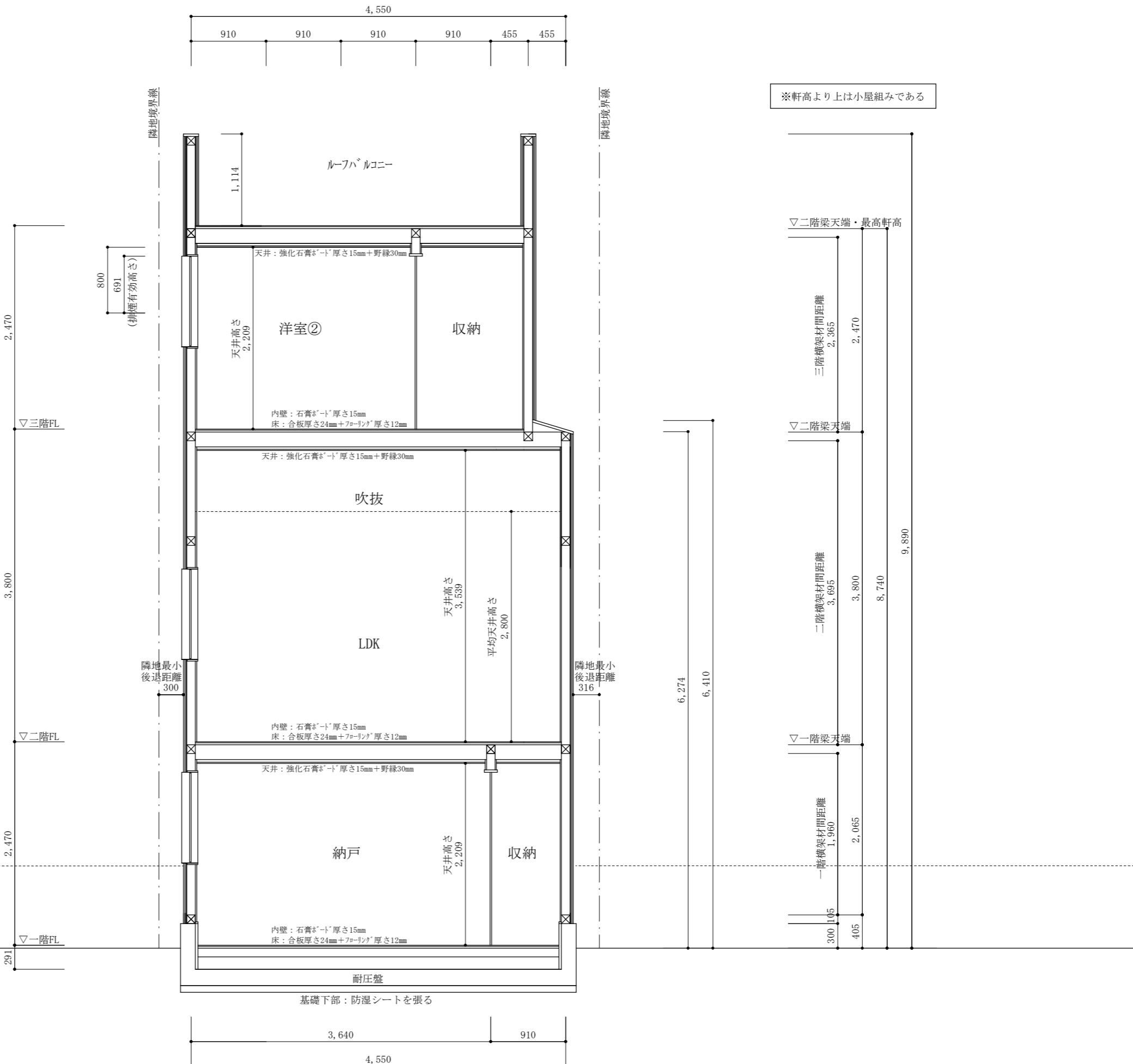
防湿層が $0.082\text{ m}^2\text{sPa/ng}$ 以上の透湿抵抗

《外壁》
 外壁通気工法：通湿防止シートの上胴縁厚さ18mm
 グラスケル断熱材充填厚さ105mm
 +化粧窓業系サイング 15mm 热抵抗値 ≥ 2.7 (m²・K/W)
 +防湿層（防湿フィルム）
 +木質ポード（構造用合板厚さ9mm）表張
 +強化石膏ボード 15mm張(FP060BE-0031)

※外壁の屋内側防火被覆については、
小屋裏・屋根面まで達するものとする

《外気に接する床の裏側》
 仕上：繊維強化セメント板12mm以上
 下地：強化石膏ボード15mm
 断熱材：材マフォーム100mm
 熱伝導率：0.020 100mm(熱抵抗値 ≥ 3.3)

G. L から 1000mm 以内の構造体に防腐防蟻処理を施す



【屋根】
野地板厚さ24mmの上、コロニアル 不燃材料認定NM-9567

※ルーフバルコニー【FRP防水2層】
飛び火認定番号：DR-0137
繊維混入ケイ酸カルシウム板 厚さ5mm(建設省告示1400号)
防水層の立上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、
それ以外の部分で250mm以上とする。
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける。
バルコニー笠木天端の床面からの高さ：1200mm ≥ 1100mm

【外壁】認定番号QF045BE-9226
窯業系サイディング厚さ15mm+novopanSTP II 厚さ9mm
+グラスウール厚さ100mm+石膏ボード15mm

【外壁通気工法】
透湿防止シートの上に胴縁厚さ15mm

《屋根・天井》通気層を設置

仕上：ビニールクロス貼（準不燃）

下地：強化石膏ボード 12.5mm

- 屋根断熱材：高性能グラスウール16K 105mm
熱抵抗値 $\geq 4.0\text{ (m}^2\cdot\text{K/W)}$
- 天井断熱材：高性能グラスウール16K 105mm
熱抵抗値 $\geq 4.0\text{ (m}^2\cdot\text{K/W)}$

上記、断熱材

防湿材（包装用ポリエチレンフィルム）t0.05
耳付き防湿剤を室内側に向けて施工

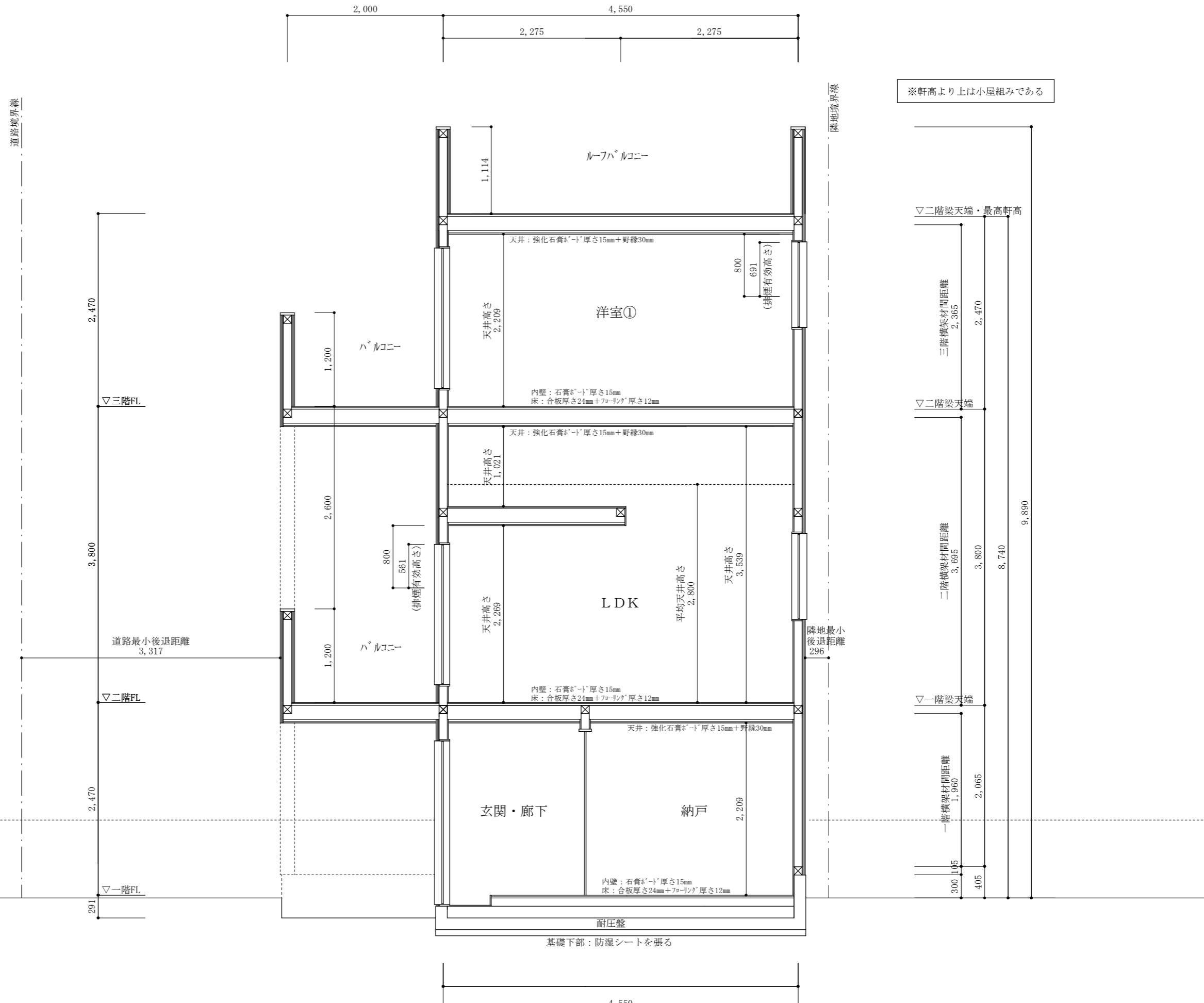
防湿層は $0.082\text{ m}^2\text{Pa/n}$ 以上の透湿抵抗

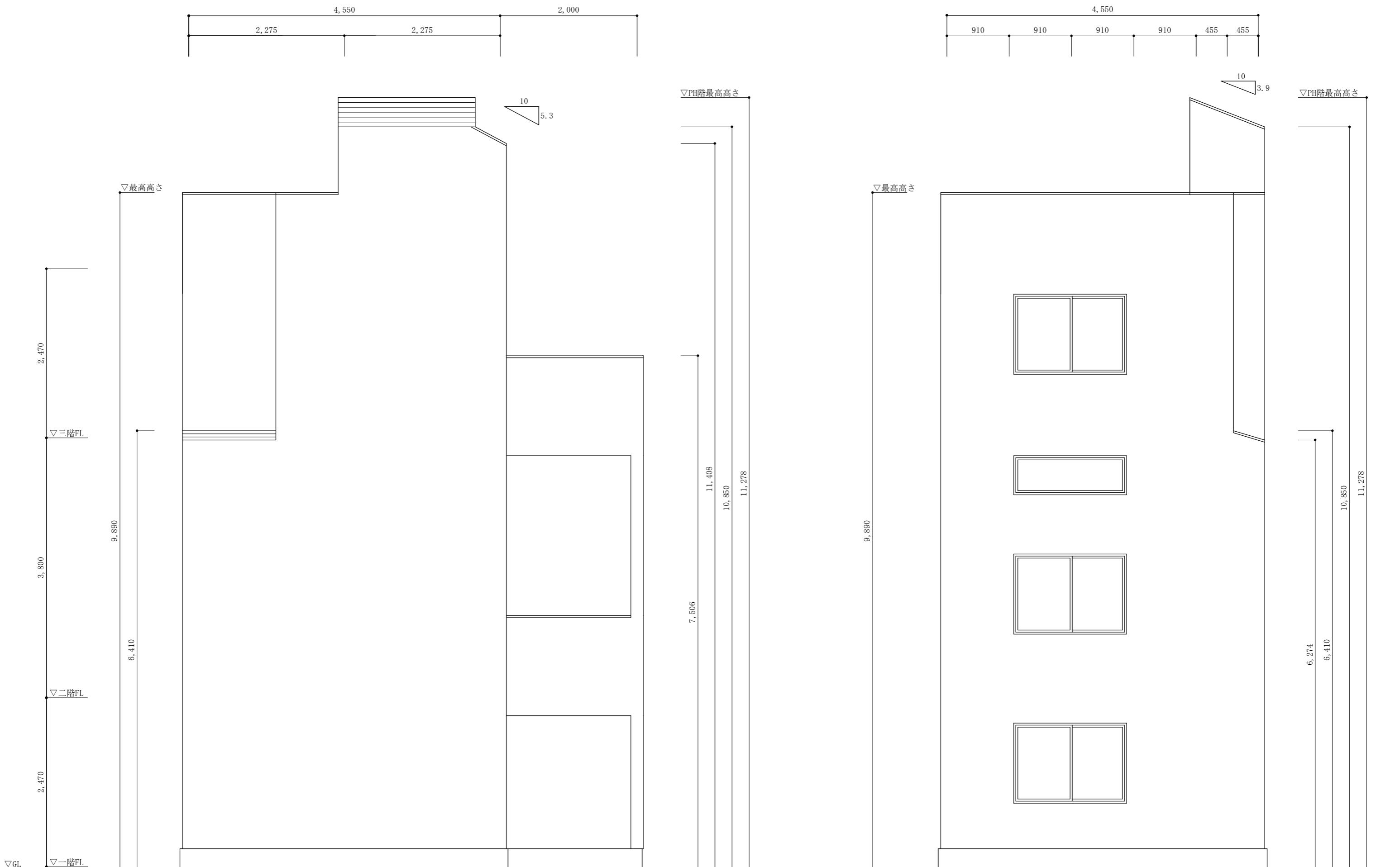
外壁
外壁通気工法：通湿防止シートの上胴縁厚さ18mm
グアスケール断熱材充填厚さ105mm
+化粧窓業系^{テイク}15mm 热抵抗値 $\geq 2.7\text{ (m}^2\cdot\text{K/W)}$
+防湿層（防湿パルム）
+木質ボード（構造用合板厚さ9mm）表張
+強化石膏ボード^ト15mm張(PFO60BE-0031)

※外壁の屋内側防火被覆については、
小屋裏・屋根面まで達するものとする

《外気に接する床の裏側》
仕上：繊維強化セメント板12mm以上
下地：強化石膏ボード15mm
断熱材：材マフォーム100mm
熱伝導率：0.020 100mm(熱抵抗値 ≥ 3.3)

G. L から 1000mm 以内の構造体に防腐防蟻処理を施す

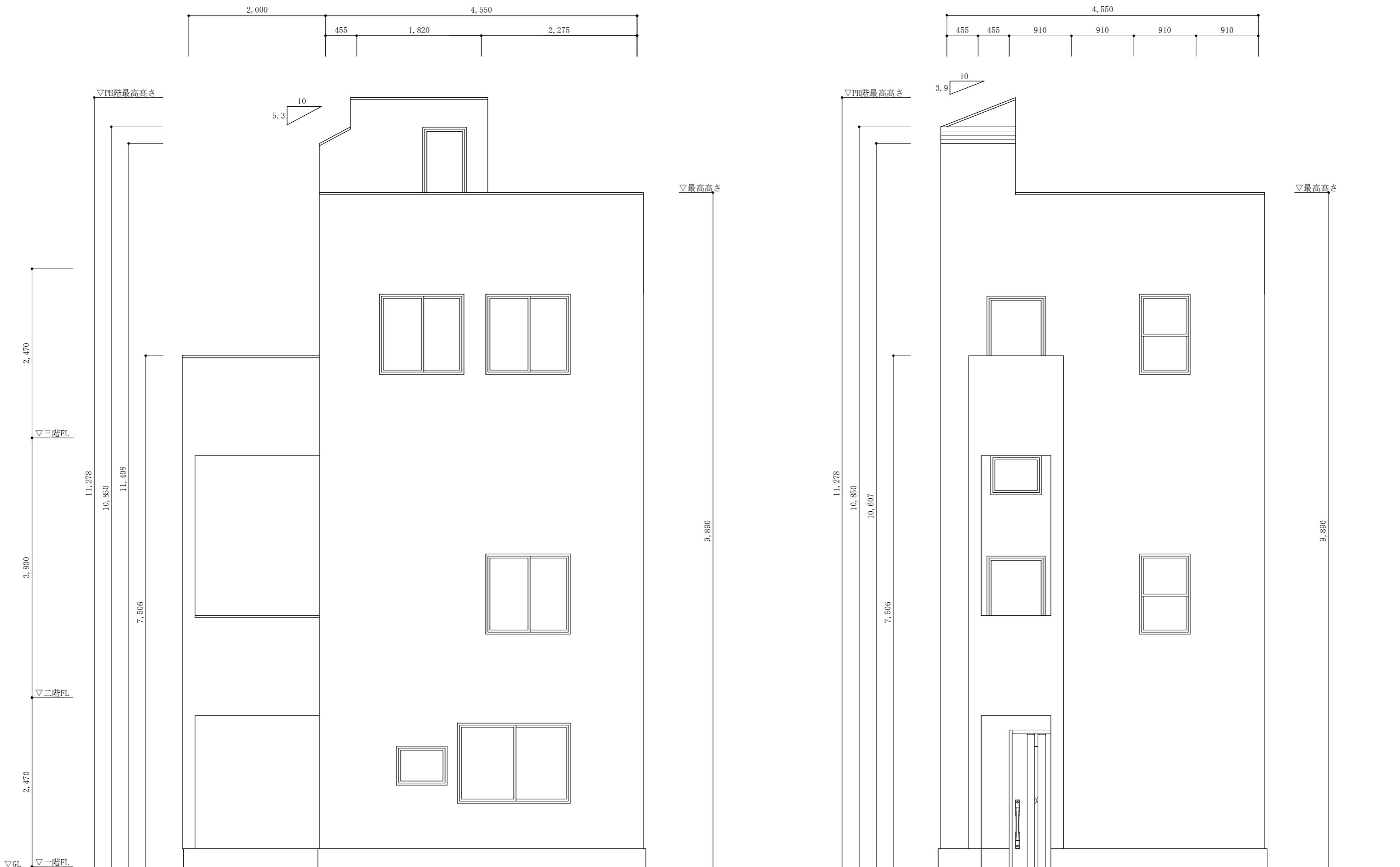




東側立面図

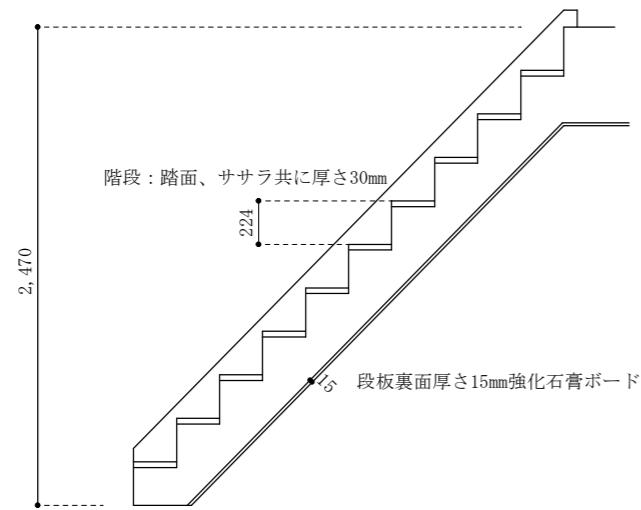
南側立面図

二級建築士事務所	さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	小井戸 正昭	工事名	(仮称) 豊島区北大塚三丁目新築工事	図面名	立面図①	縮尺	記録	図面番号
								1:50	25.12.25	A-11



二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	小井戸 正昭	工事名 (仮称) 豊島区北大塚三丁目新築工事	図面名 立面図②	縮尺 1:50	記録 25.12.25	図面番号 A-12
--------------------	--	--------	---------------------------	-------------	------------	----------------	--------------

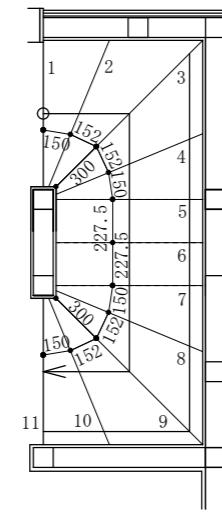
階段：踏面、ササラ共に厚さ30mm、段板裏面厚さ15mm強化石膏ボード、けた外側厚さ15mm石膏ボード



階段断面図（1階～2階）
段板厚さ：30mm
蹴込板厚さ：15mm
ささら桁厚さ：30mm

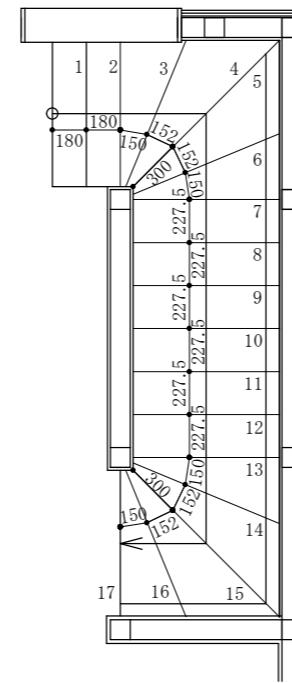
段数：11段（1階～2階, 3階～PH階）、17段（2階～3階）
蹴上：階高2, 470mm ÷ 11 = 224.5mm ≤ 230mm (1階～2階, 3階～PH階)
階高3, 800mm ÷ 17 = 223.5mm ≤ 230mm (2階～3階)

階段内法幅 : $765\text{mm} \geq 750\text{mm}$
手摺の出幅 : $70\text{mm} \leq 100\text{mm}$

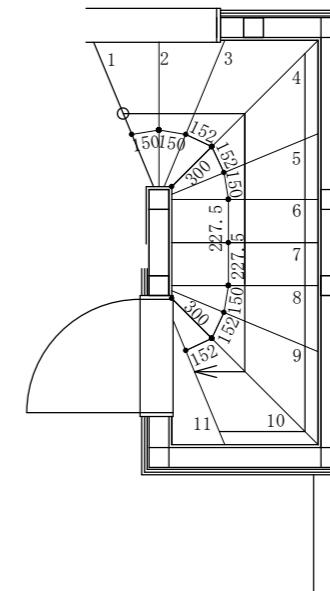


1階～2階

※回り階段の寸法の算出位置は、全て狭い方から30cmの位置とする。



2階～3階



3階～PH階

二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	小井戸 正昭	工事名 (仮称) 豊島区北大塚三丁目新築工事	図面名 階段詳細図	縮尺 1:40	記録 25.12.23	図面番号 A-13
--------------------	--	--------	---------------------------	--------------	------------	----------------	--------------